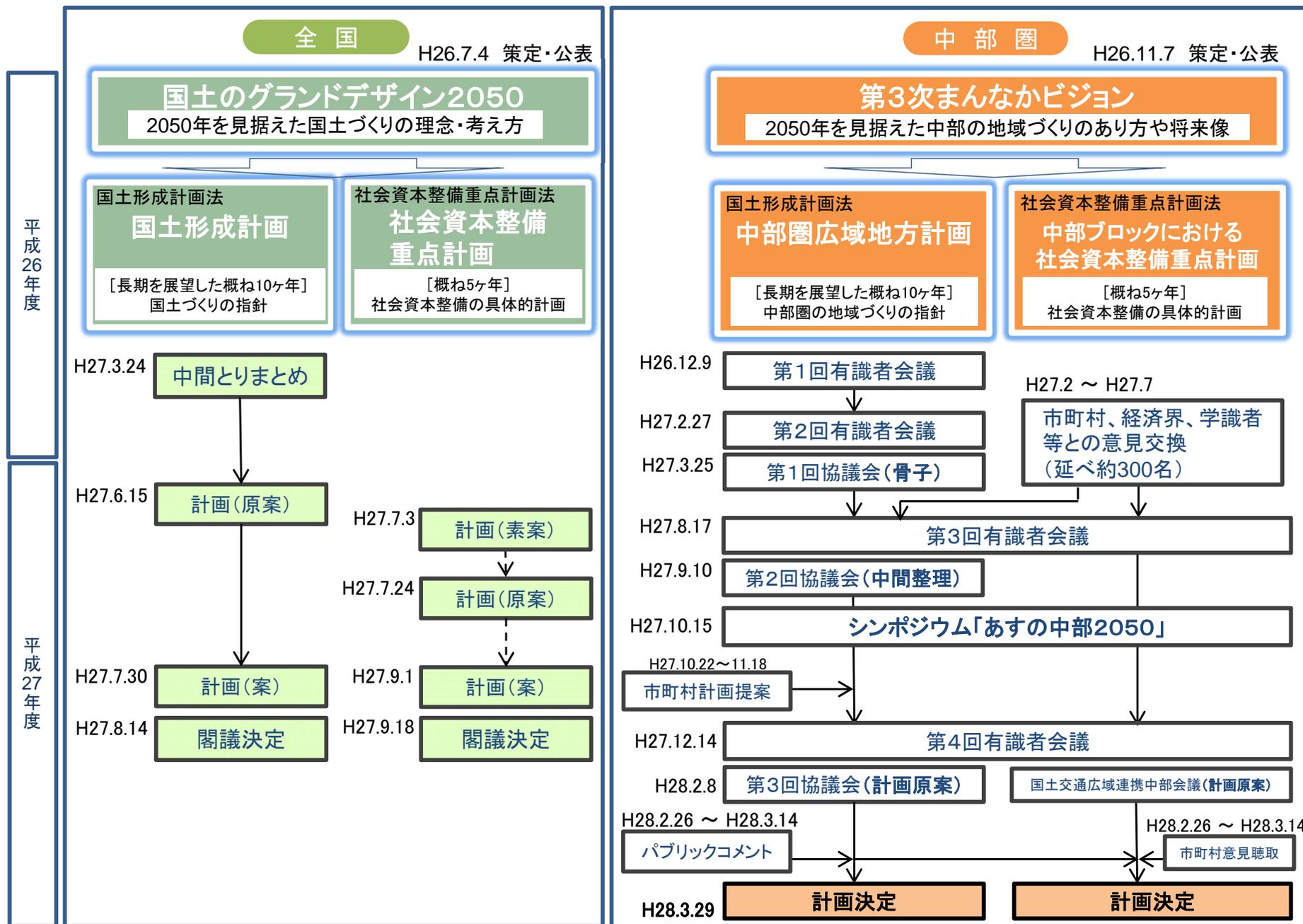


中部圏広域地方計画の概要

中部圏広域地方計画・中部ブロックにおける社会資本整備重点計画（策定経緯）



中部圏広域地方計画(中部圏の将来像)

目指す方向

- 世界を先導するスーパー・メガリージョンを舞台に、そのセンターとして、ものづくりを基軸に我が国の成長エンジンの一翼を担う。
- 名古屋大都市圏と周辺都市・地域が連携・融合・対流する日本のハートランド。
- 人口減少・高齢化に適応し、リア効果を最大限発揮。東京一極集中の是正や地方への人口環流を先導。

中部圏の将来像

暮らしやすさと歴史文化に彩られた“世界ものづくり対流拠点-中部”

<世界の中の中部>

世界最強・最先端のものづくり産業・技術のグローバル・ハブ

<日本の中の中部・中部の中の人々>

リニア効果を最大化し都市と地方の対流促進、ひとり一人が輝く中部

<前提となる安全安心・環境>

南海トラフ地震などの災害に強くしなやか、環境と共生した国土

世界に冠たるものづくり技術と品質を最大の熱源に、暮らしやすさや歴史文化などの多様な熱源により、国内外からヒト、モノ、カネ、情報を引き付け対流する「世界ものづくり対流拠点」を形成

世界に冠たるものづくり技術と品質。世界中からビジネスチャンスを探求し、ヒト、モノ、カネ、情報が集まり対流。環太平洋・日本海に拓かれた我が国の一大産業拠点

高速交通ネットワークを活かし中部北陸に広がる国内外との交流連携、対流促進。産業や文化、ライフスタイルなど新たな価値創造、ひとり一人の豊かさを実感、地方創生

太平洋・日本海2面活用型の強靱な国土。環境共生、国土保全、国土基盤の維持管理・活用など、国土の適切な管理による安全安心で持続可能な国土

中部圏の戦略産業

H27.11.11 MRJ初飛行



次世代自動車 FCV(MIRAI)



ヘルスケア産業(新型喉頭鏡)

環日本海連携

将来像実現に向けた基本方針



国際競争力を支える産業基盤の強化

リニア中央新幹線



新東名高速道路



地域の個性と対流による地方創生

世界最強・最先端のものづくりの進化

我が国の成長を牽引するスーパー・メガリージョンのセンター

安全安心
環境共生

人材育成
共助社会



環太平洋連携

中部国際空港



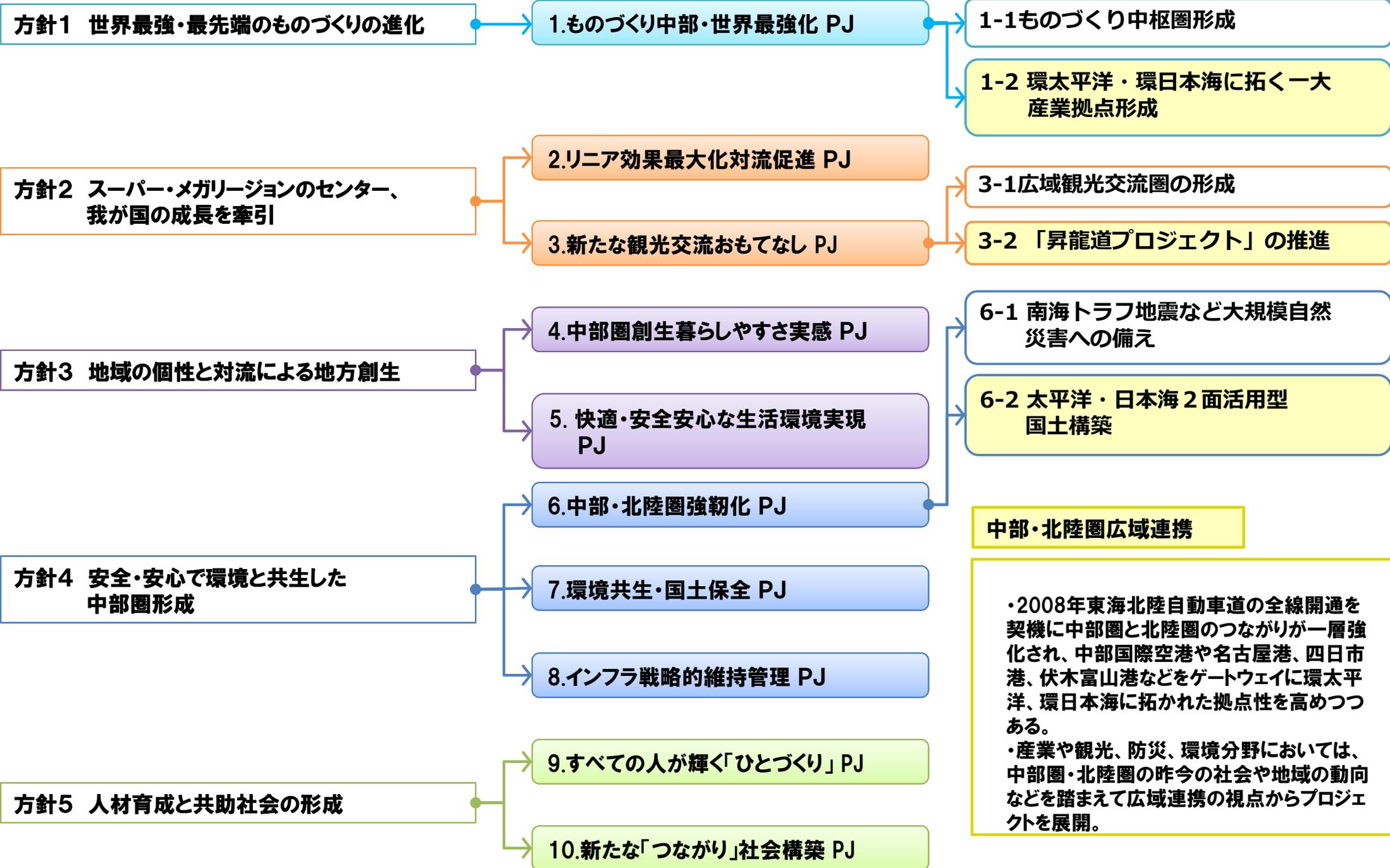
名古屋港



中部圏の基本方針と10のリーディングプロジェクト

[第3章 基本方針に係る具体的方策]

[第4章 新たな中部圏の実現に向けた戦略]



中部・北陸圏広域連携

・2008年東海北陸自動車道の全線開通を契機に中部圏と北陸圏のつながりが一層強化され、中部国際空港や名古屋港、四日市港、伏木富山港などをゲートウェイに環太平洋、環日本海に拓かれた拠点性を高めつつある。
 ・産業や観光、防災、環境分野においては、中部圏・北陸圏の昨今の社会や地域の動向などを踏まえて広域連携の視点からプロジェクトを展開。